

軽自動車税(種別割)廃車申告書兼標識返納書
(原動機付自転車・小型特殊自動車)

年 月 日

阿蘇市長 殿

つぎのとおり申告及び標識の返納をします。

| 申告の理由 | 種 別 | | 標識番号 | 阿蘇市 | | | |
|--|---|--|-------|-----|---|---|--|
| 廃 車 <input type="checkbox"/> 廃 棄 <input type="checkbox"/> 譲 渡 <input type="checkbox"/> 転 出 <input type="checkbox"/> 盗難・紛失 <input type="checkbox"/> その他 () | 原動機付自転車 <input type="checkbox"/> 第一種 一般原付 (0.05L又は0.6kW以下) <input type="checkbox"/> 第一種 特定原付 (0.05L又は0.6kW以下) <input type="checkbox"/> 第二種乙 (0.09L又は0.8kW以下) <input type="checkbox"/> 第二種甲 (0.125L又は1.0kW以下) <input type="checkbox"/> ミニカー | 小型特殊自動車 <input type="checkbox"/> 農耕作業用 <input type="checkbox"/> その他 () | | | | | |
| | | | 廃車年月日 | 年 | 月 | 日 | |

| | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|---------|---------|------------|---|---|------|--------|---------------------|------|----------------|---------------------------------------|----------|------------|---|
| 納税(申告・報告)義務者 | 所有者 | 住所又は所在地 | 〒 □□□-□□□□ | | | | 主たる定置場 | 1. 左記所有者の住所又は所在地と同じ | | | | | | |
| | | (フリガナ) | | | | | | 車 名 | | 型式及び年式 | | 原動機の型式番号 | | |
| | | 氏名又は名称 | Ⓜ | | | | | | | 型 年式 | | | | |
| | | 生年月日 | 大・昭・平 | 年 | 月 | 日 | | 電話番号 | 車台番号 | | 型式認定番号 | | 総排気量又は定格出力 | |
| | 使用者 | 住所又は所在地 | 〒 □□□-□□□□ | | | | 盗難届出 | 長 さ | | 幅 | | 最高速度 | | |
| | | (フリガナ) | | | | | | cm | | cm | | km/h | | |
| | | 氏名又は名称 | Ⓜ | | | | | 標識返納の有無 | | 標識返納がない場合、その理由 | | | | |
| | | 生年月日 | 大・昭・平 | 年 | 月 | 日 | | 電話番号 | 1. 有 | | イ. 盗難 ロ. 紛失 ハ. 破損 ニ. その他 () | | | |
| | | | | | | 2. 無 | | 具体的に : | | | | | | |
| 届出者 | 住所又は所在地 | | | | | 盗難届出 | 届出年月日 | 年 | 月 | 日 | 被害年月日 | 年 | 月 | 日 |
| | (フリガナ) | | | | | | 届出警察署 | 警察署 | | | | 交番・駐在所 | | |
| | 氏名又は名称 | | | | | | 受理番号 | | | | | | | |
| | 電話番号 | | | | | | | | | | | | | |

*申請者は、太枠内を記入して下さい。

*納税義務者ではない人が申請する場合は、「届出者」欄も記入して下さい。

*廃車の際には、標識(ナンバープレート)の返納が必要です。返納しなかった標識を使用(標識を車両に付けて運転)した場合等は、刑法第166条(3年以下の懲役)、地方税法第452条(100万円以下の罰金)及び阿蘇市税条例第88条(10万円以下の過料)の規定により処罰を受ける可能性があります。

*廃車の際、何らかの理由で標識の返納が出来なくても弁償金(300円)の納付は必要ありませんが、標識は貸与物ですので大切に保管して下さい。

*裏面の記載要領もお読み下さい。

受付印

記載要領

- 1 この申告書は、原動機付自転車又は小型特殊自動車1台ごとに作成すること。
- 2 「申告の理由」及び「種別」の各欄には、該当箇所の□（チェック欄）にレを記入すること。
- 3 「廃車年月日」の欄には、納税義務が消滅した年月日を記入すること。
- 4 「納税義務者」の欄には、所有者と使用者が同じである場合は、所有者欄のみを記入すること。
- 5 「届出者」の欄には、申告に来た者が納税義務者以外の者である場合に記入すること。
- 6 「主たる定置場」の欄には、申告の際の主たる定置場が所有者の住所または所在地と同じである場合については1を○で囲み、それ以外の場合については2の欄にその住所または所在地を具体的に記入すること。
- 7 「長さ」、「幅」及び「最高速度」の欄は、特定原付の申告時のみ記入すること。
- 8 「標識返納の有無」の欄には、標識の返納がある場合には1を、また、標識の返納のない場合には2を○で囲むこと。なお、標識の返納のない場合については、その理由に該当する項目を○で囲み、具体的な理由を記入すること。
- 9 「盗難届出」の欄には、「申告の理由」または「標識返納がない場合、その理由」欄において「盗難」に該当する場合に、その盗難を届出した年月日、被害年月日、届出警察署及び受理番号を記入すること。